

10/14 (金) の行事

報道発表資料の配付日時 10月11日 (火) 10時00分

発表項目 (行事名)	平成28年度地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道立総合研究機構では、北海道の産業開発や道民生活の向上に特に貢献した研究・発見を行った職員等に対して、知事賞・理事長賞を授与しております。</p> <p>今年度については、辻副知事ご臨席のもと、以下のとおり執り行いますので、お知らせいたします。</p> <p>実施日時 平成28年10月14日 (金) 14:00~15:00</p> <p>場 所 京王プラザホテル札幌 3階 雅の間</p> <p>知事賞 研究名「大規模営農を支えるスマート農業技術の開発と普及」 十勝農業試験場 1名</p> <p>理事長賞 研究名「野菜類に発生した新病害の同定と防除対策の確立に関する研究及び道産植物病原菌の安定保存への貢献」 道南農業試験場 1名</p> <p>研究名「マナマコ等の漁業資源の資源管理、生理生態に関する研究」 稚内水産試験場 1名</p> <p>研究名「発話が困難な人々を支援する音声生成ソフトウェアの開発と医療・福祉関連企業の創出」 工業試験場 1名</p>		
参考	表彰式では、併せて永年勤続表彰も実施いたします。 対象者 19名		
報道(取材)に当たってのお願い	この表彰は、職務に有益な研究を遂げ、その研究により新規に発明発見した成果において、北海道の産業開発、道民の生活文化の向上に特に貢献した研究を行った職員に知事賞・理事長賞を授与するものです。 当日は、記者席を設けますので、積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 経営企画部 (担当: 田中) 電話 011-747-2796 (直通) 011-747-0200 (内線) 212		

平成28年度 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 職員表彰概要

1 表彰式

日 時	会 場	区 分	種 類	受賞者数	備 考
10月14日（金） 14:00～15:00	京王プラザ ホテル札幌	研究・発明発見	知事表彰	1組（1名）	北海道立総合研究機構の 法人職員を表彰
			理事長表彰	3組（3名）	
		永年勤続	理事長表彰	19名 (当日出席11名)	

2 進行

受付	13:00～13:40
事前説明（受賞者）	13:40～13:55
表彰式	
開式	14:00
国歌斉唱・選考経過報告	14:01～14:05
理事長あいさつ	14:05～14:10
副知事あいさつ	14:10～14:15
表彰状授与	14:15～14:45
受賞者代表のことば	14:45～14:50
閉式	14:50
記念撮影	14:55～15:00

3 会場

- 表彰式 3階 雅の間
- 記念撮影 3階 扇の間
- 副知事・理事長控室 3階 琴の間
- 所属長控室 3階 笛の間

4 出席者数（10月7日現在）

- 研究・発明発見
 - ・知事表彰 1組 1名
 - ・理事長表彰 3組 3名

- 永年勤続
 - ・理事長表彰 1 1名

- 合計 1 5名

研究・発明発見受賞研究概要

○知事表彰

研究名	「大規模営農を支えるスマート農業技術の開発と普及」
研究内容	北海道農業の特徴である大規模営農を推進するため、各種センサ技術を用いて小麦の生育状況に応じた施肥技術を確立するとともに、GPSが受信できない環境や低速で利用できる超音波式自動操舵システムの作業特性を明らかにするなど、農家の軽労化や収益性の向上に大きく貢献した。

○理事長表彰

研究名	「野菜類に発生した新病害の同定と防除対策の確立に関する研究及び道産植物病原菌の安定保存への貢献」
研究内容	北海道内の野菜類に発生した75の新病害の原因を解明するとともに、防除対策が不十分な7病害の防除対策の確立、3病害の減農薬防除法の開発により成果を挙げた。また、道産病原菌167菌株を農業生物資源研究所ジーンバンクに寄託し、永久保存するなど、北海道産の植物病原菌の安定保存に大きく貢献した。

研究名	「マナマコ等の漁業資源の資源管理、生理生態に関する研究」
研究内容	漁船にマイクロキューブ（GPSロガー）を搭載し、漁業者自らが入力した操業日誌データやGPSデータなどの操業情報を送信しクラウドサーバーで自動的に資源評価を行い、得られた評価結果を漁業者にリアルタイムに配信する「マナマコ資源管理支援システム」を開発するなど、本道水産業の振興に大きく貢献した。

研究名	「発話が困難な人々を支援する音声生成ソフトウェアの開発と医療・福祉関連企業の創出」
研究内容	病気や障がいで発話が困難な方々を支援するため、発話時の口と舌の動きをタッチパネルでなぞる指やペンの動きで模擬することで瞬時に音声を生成できる新しい音声生成技術を開発し、スマホ等の端末上で誰でも利用できるソフトとして実用化するなど、発話が困難な方々への新しいコミュニティ手段の提供に大きく貢献した。

平成28年度地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰式 会場見取図

平成28年10月14日(金) 14:00~15:00

京王プラザホテル札幌 3階雅の間

平成28年度 地方独立行政法人北海道立総合研究機構職員表彰

式次第

道旗

国旗

道総研旗

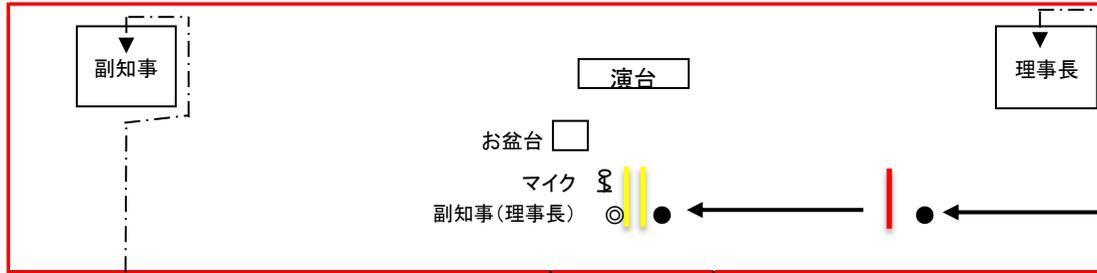
本部長 (農)	本部長 (水)	本部長 (森)	本部長 (産)	本部長 (環)	本部長 (建)
------------	------------	------------	------------	------------	------------

研究 法人 室長	尾谷 理事	遠藤 理事	経営 企画 部長	研究 企画 部長	理事 長 室長
----------------	----------	----------	----------------	----------------	---------------

司会

事務局

出入口



表彰筒

受賞者は副知事に一礼

8 7 6 5

4 3 2 1

23 21 19

18 12 11 10

予備 予備 予備

※座席表の数字は受賞者整理番号

※●受賞者、■事務局

← 受賞者動線
←--- 来賓等動線

記者席

□ □ □

■ : 知事表彰 1 名
■ : 理事長表彰(研究・発明発見) 3 名
■ : 理事長表彰(永年勤続) 11 名

道の随行者

□ □ □ □